

2021年度 司法福祉全国研究集会

～司法福祉ソーシャルワークの視点とは～

警察、検察、裁判、矯正、更生保護という刑事司法の各段階において、刑事司法にかかわるすべてのソーシャルワーカーは、近年の大きな改革の流れの中で支援対象者に向き合っています。

令和3年度からは、地域生活定着支援センターによる、新たな仕組みである「高齢・障害被疑者等支援業務」が始まり、地域での支援の広がりを見せています。昨年の全国研究集会では地域で支援を担う多くの機関の参加がありました。

罪を犯した障がい者や高齢者の支援が確実に広がってきていますが、果たして支援の質は豊かになっているのでしょうか。今年度の全国研究集会は刑事司法の流れに沿ってソーシャルワークの視点を皆さんとともに考えていけたらと思います。また、加害者理解・被害者理解においてもトラウマケアの視点が必要であり、昨年度に続き、今年度もこの課題についてテーマとしたいと思います。

1. 開催日：2021年12月4日（土）～12月5日（日）

2. 開催方法：オンライン研究集会（Zoom ウェビナー）

3. プログラム（予定）：

【1日目】

時 間	内 容
9：00～9：20	受付（オンライン会場への入室開始）
9：20～9：30	オリエンテーション、開会挨拶
9：30～11：00 (90分)	講演1「福祉と法の連携の実際～明石市の取り組みから～」 講師：青木 志帆 氏（あかし保健所） ⇒ソーシャルワーカーの倫理と価値を軸にし、入口支援と地域での支援の展開と課題についてお話いただきます。
11：00～11：10	休憩（10分）
11：10～12：40 (90分)	講演2「矯正施設におけるソーシャルワーカーの立ち位置を改めて考える」 講師：相澤 育郎 氏（立正大学） ⇒刑務所の中でのソーシャルワーカーの関わり方、及び地域への支援の展開、構造的な組織形態の中から生じる二面性についてお話いただきます。
12：40～13：40	昼食休憩（60分）
13：40～15：10 (90分)	講演3「地域における支援の方向性～当事者が主体となるために～」 講師：中川 英男 氏（滋賀県社会福祉士会） ⇒当事者が主体となる地域ネットワークを拡げていくために、求められるソーシャルワークとは何かについてお話いただきます。
15：10～15：15	翌日のガイダンス・一日目終了

【2日目】

時 間	内 容
9：00～9：20	受付（オンライン会場への入室開始）
9：20～9：30	オリエンテーション
9：30～12：30 (180分)	講演4「トラウマインフォームドケアについて～ソーシャルワーカーにできること～」 「トラウマと貧困－児童福祉から困窮する女性まで－」 講師：白川 美也子 氏（こころとからだ・光の花クリニック 院長） 鴻巣 麻里香 氏（非営利団体 KAKECOMI 代表） ⇒ソーシャルワーカーができるトラウマケアについて、インフォームドケアの具体的な留意点について、各講師からお話いただき、最後に対談をしていただきます。
12：30～12：40	まとめ・閉会あいさつ
12：40～12：45	閉会アナウンス

4. **参加対象**： 社会福祉士等、司法福祉に関心のある方

5. **定 員**： 190名（先着順）

6. **参加費**： 都道府県社会福祉士会の会員 6,000 円、会員以外 11,000 円（資料代含む）

7. **参加申込**： 右記のQRコードもしくは、以下の申込URLからお申し込みください。

申込 URL： <https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-lctera-7ff165983a5c6fad023a36025796fb85>



申込期間： 2021年9月10日（金）10:30 ～ 10月12日（火）16:00 まで

<申込に関する注意事項>

- 参加の可否は、10月下旬に、ご登録いただいたメールアドレスに送信いたします。併せて、参加費の入金方法、キャンセル等の扱い等についてもご案内します。
- お預かりした個人情報、当研究集会の運営目的以外には使用いたしません。
- 参加者が少数の場合には当研究集会を開催しないことがありますのでご了承ください。

8. **研修単位**： 本研究集会は、すべてのプログラムを修了することで、生涯研修独自の研修・実績（①社会福祉士が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修）の8時間となります。

9. **自然災害の発生・通信状況等により中止する場合について**：

自然災害の発生、通信状況により、やむを得ず本研究集会の開催を中止する場合があります。中止の判断基準は、本会・生涯研修センターホームページに掲載している「自然災害等発生時の研修会運営の判断について」をご確認ください。また、開催中止を決定した場合には、本会ホームページ「生涯研修センター最新情報」にてお知らせします。上記事由により、主催者側が開催の中止を決定した場合、ご入金いただいた参加費は返金いたします。なお、参加者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合についての参加費の返金は行いませんので、予めご了承ください。

10. **主 催**： 公益社団法人 日本社会福祉士会

本研究集会は、オンライン（Zoom ウェビナー）で開催しますので、以下の「オンライン研究集会の参加方法」を必ずご確認の上、お申し込みください。

公益社団法人 日本社会福祉士会

オンライン研究集会の参加方法

オンライン研究集会に参加いただくにあたり、事前に準備いただきたい事項、使用機器等についてご案内いたします。

◆ 本研究集会（Zoom ウェビナー）に参加するにあたり準備いただきたい事項

パソコン、スマートフォン、タブレットから参加いただけますので、参加に必要な機器をご準備ください。参加いただくにあたっての必要な機器及び詳細を、以下に記載しておりますので、ご確認の上、お申し込みください。

本研究集会では、ビデオ講演会システム Zoom ウェビナーを使用しますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。なお、本研究集会に参加いただくだけならば Zoom アカウントの取得（サインアップ）は不要です。

◆ 使用機器の確認（詳細）

本研究集会（Zoom ウェビナー）の参加にあたり、次の機器をご準備ください。

長時間にわたり、映像を視聴いただくため、安定した自宅等のインターネット回線（Wi-fi 等）でのご参加を推奨します。携帯電話会社の回線（パケット通信）でもご参加は可能ですが、データ使用量が大きいため、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

<参加に必要な機器> ※以下のいずれかを満たしていることが必要です。

- ・ WindowsPC（Windows8.0以降） ・ MacPC（OS10.9以降） ・ スマートフォン（iOS8.0以降、Android5.0x以降）
- ・ タブレット（iOS8.0またはiPadOS13以降、Android5.0x以降）

◆ その他

参加者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合の返金は行いませんので、予めご了承ください。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人 日本社会福祉士会 生涯研修センター

E-mail：kenshu-center@jacsw.or.jp TEL：03-3355-6541（月～金 10:15～16:15）